

高野 祥子 (たかの しょうこ)



2009 年 横浜市立大学医学部卒業

2011 年- 横浜市立大学病院放射線科 後期研修医

2013 年- 湘南鎌倉総合病院 放射線腫瘍科 シニアレジデント

2015 年- 横浜市立大学病院放射線科 指導診療医

放射線科医一年目の冬、ある一人の患者さんの死をきっかけに、非常に有効で世界的に広まりつつある RI 内用療法という分野の存在と、それが日本では法律などの障害によりほとんど施行できない現状を知る。

その後は放射線治療医としてブラキセラピーや IMRT などの最新治療の鍛錬を積みつつ、核医学内用療法の日本での普及を目指し、学内外の多大な協力を得ながら、日々活動している。